

今後の調査の方向性

来場者需要予測に基づく適正なスタジアム規模の検討

現在の顧客ベースと潜在的な新規顧客層に対する第三者の専門機関によるマーケティング分析、将来における顧客層の増減、周辺施設との競合・相乗効果に伴い需給環境等が変化する可能性も考慮した施設面での柔軟性を考慮

スタジアム・プロジェクトのコンセプト／地域ビジョンや商圈需要予測に基づく適切な機能・複合開発の可能性の検討

利用ニーズの潜在性、法人需要の潜在性、多機能化・複合開発の需要の潜在性、競合・共存施設の分析、動線確保

候補地の立地特性や交通インフラ等を考慮した交通需要予測（アクセス、輸送量、渋滞問題）及び駐車場設置台数の検討、候補地近隣住民の意識調査

上記に基づき、諸前提の実現可能性調査

建設コストの試算（移設費用や補助金返還等も含む。）、資金調達方法の検討、キャッシュフローの予測、収支の予想分析、設備投資の指標比較、経済波及効果の分析、事業者市場調査等